

中越地震・中越沖地震

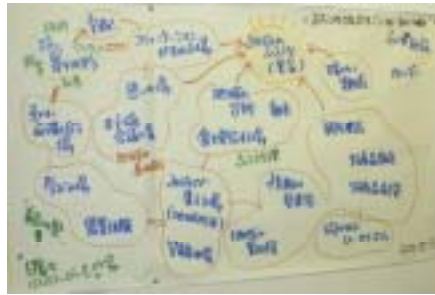
地域復興デザイン策定 経過報告

昨年十月号でお知らせしたように、復興デザイン策定は平成十六年に策定したコミュニティ計画(復興基本計画)の見直し点検、「暖暖」の運営内容と新店舗の設計を重点に検討しています。

まずは「暖暖」のデザインを先行させようと三回の会議を持ちました。

第一回、第二回の会議はコミュニティ復興基本構想の復興まちづくり基本目標をもとに共通概念を導きだし、それをもとに事業領域を定める作業になりました。コンセプトは地元言葉で表現しようと知恵を絞り、事業領域では暖暖が担う役割りや機能を具体的に明らかにしたうえで考えました。

十二月十五日、村上地域



模造紙狭しと提案が続きます

に視察研修。雪・雨の悪天候でしたが多くを学ぶことができました。まずは地元農産物や加工品を多数販売している神林村の道の駅「穂波の里」を視察。次に朝日村まゆの花の会を訪ね、成功に至るまでの取り組みをお聴きし、高根集落の廃校利用の農家レストラン「IRORI」へ。高根フロンティアクラブから取

北条地区
コミュニティ
振興協議会
TEL25-3355

こんどう みく

り組みの話をお聴き、メニューを昼食に頂きました。最後の村上では、町屋再生プロジェクトメンバーの案内で、町屋を再生した店舗で営業しているお店を見学して廻り、運営や販売方法、そしてデザイン等の様々な事例を研修しました。参加した委員は視察研修の視点を明確にして、しっかりと視察取材し、整理、研修記録を残しました。生産者の写真張り出し

- 「地域復興デザイン策定会議」委員
(敬称を略させていただきます)
- 地区外メンバー
- ・地域づくりアドバイザー 池井 豊(田上町)
 - ・地域づくりアドバイザー 大滝 聡(村上市)
 - ・新潟産業大学教授 梅澤 精
 - ・新潟産業大学教授 四月朔日良秀
- 北条地区メンバー
- ・総代会 桑原 潔(旧広田町内会長)
 - ・学識経験者 木村孝太郎
 - ・一級建築士 木村 永
 - ・地域住民 庭山清一 村山勝治
五十嵐悦子 高橋由宣
 - ・北条商工会 高橋辰夫 遠藤整健
 - ・コミュニティ役員および主事
 - ・コミュニティ専門室長 ・住民起業室委員
 - ・暖暖スタッフ
- 応援団
- 中越復興市民会議、新潟産業大学 学生
長岡技科大学ボランティアサークル、行政

地域の農産物を集める仕組み
・出資金受け入れの仕組み
・古い町屋の雰囲気づくり
・ベンチや囲炉裏の活用
・地域の宝物を事業に活用
などなど、さまざまアイデアを頂いてきました。

第三回は視察研修のイメージが薄れないうちに「暖暖」を具体的にデザインする会議。個人やグループのアイデアを一枚の図面にまとめ、設計士に。それらを参考に後日、第一次設計案が提案される予定です。

既に四回目の会議も終了しました。地域の皆さまのご意見などもいただき、より良い北条にしたいと考えます。

江尻会長発表 各防災シンポジウム

昨年十二月、東京国際フォーラムで防災科学研究所主催のシンポジウム、一月には横浜市西区で防災に関するシンポジウムが開かれ、江尻コミュニティ会長が災害に対する心構えや取り組みなどについて発表しました。

中越地震で被災、防災組織の必要性を強く感じ、これを教訓に自主防災組織を立ち上げ、訓練に取り組んだこと。さらに中越沖地震では、この防災組織や訓練が効を奏し、被害軽減や素早い対応につながったと訴え、大きな評価を頂きました。

ご案内 ぜひ来てね！
待ってま〜す

スノーフェスタ だよ！
2月10日(日) 10:30 開会

おいしい屋台がいっぱい!!
お笑い芸人さんの楽しいショー
サイコー!! 冬の花火大会